

桜ものがたり新聞

桜の種類について

桜にはいろいろな種類があります。関山（かんざん）、八重桜（やえざくら）、枝垂れ桜（しだれざくら）などたくさんあります。この中で鳥屋野瀉の桜はソメイヨシノという種類です。

ここでソメイヨシノについて説明します。まず寿命についてです。一般的なソメイヨシノの寿命は六十〜八十年とされていますが、それを超える桜もいて二〇二一年で一番長寿なのは百三十九歳だそうです。

次に病気についてです。下の写真のように折れている木があります。その折れてしまった根本から腐ってしまうことが多いです。代表的な病気にてんぐ巣病があります。これはカビの一種からできる伝染病です。ソメイヨシノはこれにかかりやすく放っておくと枯れてしまうそうです。

特徴は、③写真を見てください。枝が群がっている状態になっていると病気の可能性が高いです。また、鳥屋野瀉の桜はすでに植えてから七十年ほどたっているそうなので、もう寿命が近いそうです。

だから地域の皆さんと一緒に鳥屋野瀉の桜を守っていききたいと考えています。

【他にも】

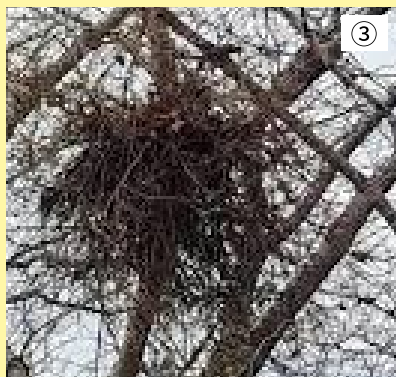
九月二十二日、鳥屋野瀉のゴミ拾いに行きました。草もたくさん取って来ました。草も思っていた以上にゴミが多くて驚きました。それも下の方に落ちていて拾えませんでした。ゴミを無くしていくことで鳥屋野瀉の桜を守れます。だから地域のみんなでポイ捨てしないように心がけていきましょう。



折れている枝



拾ったゴミ



桜ものがたり新聞

たくさんさんの桜の良い所

私たち、四年生は桜にはどんな良さがあるかについて調べました。

まず桜の良い所の一つ目は、花が綺麗な所です。花はきれいで心が落ち着いて、ほっこりします。少し嫌なことがあっても、綺麗な桜を見たら元気をもらえると思います。

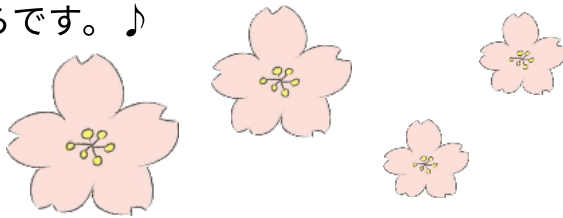
二つ目は桜で料理を作れることです。私たちは今年の四月に学校の桜で塩漬けを作りました。左下の写真を見てください。これは桜の塩漬けです。

このように桜にはいいところがたくさんあります。少しでも桜を好きになってくれると嬉しいです。



全校にアンケートを取って桜の好きな理由は、「きれい」や「春にしか咲かないから」などの理由が多かったです。

さくら🌸の方がきれいだからです。❤️
さくらは、春にしかさかないからです。♪
ほっこりするからです。
とっても、きれいだからです。
ちるときが、美しいから。
元気が出て、ウキウキするから。



桜の食べ物

僕たちは「桜は食べられるんですか？」という声から桜を調べて、食べられることが分かったので、桜の塩漬けを作ることにしました。

桜の塩漬けにするには、しぼんでいる桜の花を使います。まず、しぼんでいる桜の花を水で洗って綺麗にします。そして、しぼんでいる桜の花に塩をつけて揉みます。味が染みるのは作ってから、八か月ごろです。その頃まで待っています。それで桜の塩漬けの出来上がりです。教えていただいた方によると、味は、そんなにしないそうです。そして、「塩漬けに適している桜は何か」をききました。それは「関山」だそうです。関山は、色が濃く、塩漬けにしても見た目が良いのだそうです。

他にも、桜餅の葉は桜の葉でできています。作り方は、八重桜の葉を熱湯にくぐらせ、冷水で冷やします。塩水を作ったら、タッパーに葉を入れ、塩水を注ぎます。その上にラップをかぶせて、そのまま一時間おきます。重石をのせ、さらにそのまま二・三日おきます。これで完成です。このように桜はいろいろなところに使えます。このように桜葉食べ物としての良さもあります。これからも桜を大切にしていきたいと思いました。

桜ものがたり新聞

桜の良くない所（枝）

この新聞では桜の良くないところを説明します。なぜ桜の良くない所を説明するんだと、思う人もいるかもしれませんが、桜の良くないところを説明してから改善策を説明することで桜の良いところをたくさん分かってもらえるからです。

桜の良くない所は二つあります。一つ目は枝がすぐ折れることです。鳥屋野瀉の桜などは、古いので枝が太くても少しの衝撃でも折れてしまっています。①②の写真のように道路に枝が落ちて危険です。事故につながる恐れがあります。

二つ目は、桜の根が道路にひびを入れてしまうことです。道路の下の根が空気を求めて上へ上へと上がり道路を破るからです。道路が割れて車がぶつかり事故になる可能性があります。だから、このような良くないところを改善していく必要があります。



←実際の写真①

②実際の写真→



桜ものがたり新聞

鳥屋野瀉の桜の改善策

この新聞では桜の良くないところの改善策を説明します。

わたしたちは鳥屋野瀉に三回行きました。一回目と二回目は観察をしました。三回目はごみ拾いや落ち葉拾いをしました。その三回全部に、大きな枝が落ちてました。

このように今の鳥屋野瀉には良くないところがあります。そこから気づいたことをもとに、改善策を提案していきます。

まず、枝が落ちることは確認して毎回ひろえばいいと思いましたが。そして、道路の邪魔になるということも何日にやるかなどを決めて、邪魔にならなければいいと思いましたが。

病気になってしまった桜は樹木医さんにみてもらったらいいいと思いましたが。例えば、キノコが生えている桜などのことです。

このように良くないことがあっても改善策があります。

鳥屋野瀉の桜の改善策（葉）

他にも良くないところがあります。それは、桜の葉っぱが大きいので車に当たったり、視界がせまくなったりして、事故がおきるかもしれないということです。

そのための改善策として、まず葉が大きくなりすぎていたので、ときどき木の先を切れればいいと思いました。

しかし、それだと手間がかかりますし、自分たちでは勝手にできません。桜も傷付いてしまいます。だから、役所の人知らせて、端っこの木をロープで木の真ん中によせたらいいと思いました。

事故がおきないように改善されたら、みんなが安心して桜を楽しめると思います。



桜ものがたり新聞

鳥屋野潟の桜周辺の

ゴミ拾いについて

鳥屋野潟の桜が植え替えられるという事は知っていますか。植え替えられる木も「桜」です。

しかし、植え替えられるのは五年くらい先なので、今の桜を守っていかなくてはいいけません。

地域の人からは、桜にしてほしいという意見が多数ありますが、鳥屋野潟の桜を守る活動を知らない人が多数います。ここでは、私たちがしている桜を守る活動の一つ、ゴミ拾いの活動について紹介します。

せっかく、桜がきれいなのに、ゴミがあちこちに落ちていたら、嫌な気持ちになります。ゴミは捨てないことが第一ですが、それでも、ゴミを捨てている人がいます。

そこで、鳥屋野潟の桜周辺のゴミ拾いのボランティアを募集します。またお知らせするので、是非、参加してみてください。

桜のお世話について

鳥屋野潟出前講座や、樹木医さんに、桜、鳥屋野潟について、聞きました。

鳥屋野潟の桜は、現在、七十五歳で、九十歳まで桜を守らないといけないので、樹木医さんに聞いて、桜にとって、やったらメリットのある活動、メリットのない活動を把握しました。

メリットのある活動は、草抜き、ゴミ拾い、土を柔らかくする、落ち葉ひろいです。いつでも誰でも簡単にできるので、ぜひ、鳥屋野潟でやってみてください。



桜と鳥屋野潟を守ろう

僕たち四年生は、鳥屋野潟の桜を守る活動で九月にゴミ拾いと草とりをしました。ゴミの中には、プラスチックやタバコ、車用の充電器などたくさんゴミがありました。鳥屋野潟は車でよく通る道ですが、歩いてみてこんなにたくさんゴミがあつておどろきました。

鳥屋野潟の水は、昭和の初めごろはろかして飲み水にできるほどきれいでした。子供達は泳いだり、冬には鳥屋野潟一面がおおってスケート遊びもをしたりもできたそうです。しかし、家庭や工場から出る排水によって汚くなり、平成十年ごろには全国ワースト三になってしまいました。その後、下水道の整備が鳥屋野潟周辺まで伸びたり、みんなの意識が高まったりして少しずつきれいになってきました。しかし今の鳥屋野潟はまだ完全にきれいになったとはいえません。鳥屋野潟を全国ベスト一にするには、みんながきれいにしようと思う気持ちが必要です。

桜をお世話して守っていきませんが、桜を守ることは鳥屋野潟を守ることにもなります。ごみのポイ捨てをしななど、自分でできることをしてくれらうれしいです。

学校で試した

守る活動

僕たちは、地域の人に守る活動を紹介する前に、学校の「さくらの小道」で試しにお世話をしてみました。

活動では軍手を付けて行います。まず最初に熊手を使った落ち葉拾いと、手で草取りをしました。集めた草取りしたり大変なので、鎌やほうきなど、いろいろな道具などの準備が必要だと思いました。

次に土を柔らかくして、桜が息をしやすくするために、竹を土の中に埋めました。まず竹をノコギリで三センチほどに切って、先生が半分にわつた後、ハンマーでふしをたたいて取りました。それを繰り返して、たくさん作りました。作ったら、それを桜の根元から少し離れたところに穴をほって埋めます。埋めるときに竹の中に小石を入れて、土で埋まらないようにします。

学校で試したことを地域の人と一緒にできるのが楽しみです。

桜ものがたり新聞

一緒に鳥屋野潟の草取りをしましょう

皆さんは鳥屋野潟の桜が十五年後に植え替えられることをご存知ですか。鳥屋野潟の桜は今、年をとってきていて、弱っています。その鳥屋野潟の桜を守ろうと、四年生は次のことを考えました。

鳥屋野潟はとても広く、私たちだけでゴミ拾いや草取りをするにはとても大変です。そこで、地域の人にボランティアをしてもらい、地域の人と四年生でゴミ拾いや草取りをしようと考えました。

少しでも興味がある人は、桜が丘小学校のホームページやポスターを見てみてくださいください。



4年生が鳥屋野潟の桜の周りに生えている草を取っている様子



鳥屋野潟にあった草やゴミ

6、これまでに鳥屋野潟の桜を守る活動をしたことがありますか。

・はい (3) ・いいえ (104)

7、6で答えた理由を教えてください。(「はい」と答えた方は活動内容と活動した理由を教えてください。「いいえ」の方は理由のみ教えてください。)(記述式)

【はい】

- ・子どもと一緒にゴミ拾いをして桜の景観(けしき)を守っている(1)
- ・自治会でごみ拾いをした(1) ・桜の周りの草取りやゴミ拾いをしている(1)
- ・ゴミ拾い(2)

【いいえ】

- ・活動していることを知らなかった(わからない)から(82)
- ・守る活動があるならせん伝えるべき(1) ・ひとごとだった(1)
- ・活動してみたいがどこでもうしこみを行っているかわからない。(学校にチラシを配ってほしい)(2)

私たち四年生は、地域の方が鳥屋野潟の桜のことについてどう思っているのかが知りたくて、地域の人にアンケートに答えてもらいました。その結果、「これまでに鳥屋野潟の桜を守る活動をしたことがありますか?」という質問でやったことがないという人が圧倒的に多かったです。(上のアンケート結果の通り)その中でも、「活動をやっていてことを知らなかった」という意見が多かったです。

そのため、私たちは自分たちでホームページやポスターを作り、地域の人にボランティア活動をやっていてことを知らせています。ぜひ、桜が丘小学校のホームページやポスターを見て、ボランティアに参加してみてください。詳しい内容は後日お知らせします。よろしくお祈りします。

地域アンケート結果①

桜ものがたり新聞

地域アンケート結果②

六月二十八日から地域の皆さんにアンケートを取りました。地域の皆さんにアンケートをとった理由は、地域の皆さんは桜が好きなのか知りたかったからです。下のピクチャーのカードに写真を入れましたが、一応ここに人数を書こうと思います。

桜が好きの人(百九十九人)、嫌いな人(0人)、どちらとも言えない人(六人)でした。桜が好きなの感想は、「春を感じられる」が七十人で一番多かったです。他の感想は「綺麗」や「美しい」などが多かったです。

鳥屋野潟に植え替えられる木が桜がいい人は(百七十八人)、違う木がいい人は(五人)、わからない人は(二十二)人)でした。桜がいい人の感想は「桜を近くで見られる」「綺麗で見た目が良い」などの感想が多かったです。

いいえの人の感想は「ずっと桜だったので違う木がいい」というものが一番多かったです。わからない人の中には「どの木にもメリットとデメリットがある」という迷っている感想もありました。

このように色々な意見の人たちがいるので、それらをまとめて活動を続けようと思います。

・はい(199)	・いいえ(0)	・どちらとも言えない(6)
2、1で答えた理由を教えてください。		
【はい】		
・春を感じられる(70)	・きれい(62)	・美しい(14)
・かわい(5)	・はかなさが好き(9)	・いやされる(心がやすらぐ、なごむ)(19)
・元気が出る(5)	・気持ちが明るくなるから(7)	・うれしくなる(5)
・希望をもらえる(1)	・春を代表する花(5)	・日本の伝と的な木、花だから(10)
・縁起が良いから(1)	・ピンク色が好き(8)	・種類がたくさんあってあきない(2)
・春、満開にさく桜が好き(4)	・夜桜のはく力が好き(1)	・桜なみ木が好きだから(1)
・生命力のある植物だから(1)	・桜の木に多くの野鳥が集まるから(2)	
・お花見など楽しむことができる(13)	・春の花、秋のこうようを楽しんできたから(1)	
・春からのスタート、入学式、入園式を思い出す(2)	・実家を思い出すから(1)	
・子どものころから身近なものだったから(5)	・はなやかで門出にふさわしい(1)	
・桜が丘小学校の名前だから(1)		
【どちらとも言えない】		
・きょうみがない(3)	・桜がたった後の片づけが大変(1)	・虫がいるから(2)

・鳥屋野潟の木が切られて植え替えられることを知っていましたか		
・はい(32)	・いいえ(173)	
・鳥屋野潟に植え替えられる木は桜がよいと思いますか。		
はい(178)	・いいえ(5)	・わからない(22)



学校アンケート結果

学校でもアンケートをとったので結果を伝えます。

植える木が桜が良い人は三百二十二、他の木がいい人は二十八、わからない人は二十一人でした。

植える木が桜が良い人は八十六・八%、他の木がいい人は七・五%、わからない人は五・七%でした。

インタビュー

九月十二日、樹木医さんに来てもらい、桜について教えてもらいました。

鳥屋野潟の桜に寿命が来ていたり、腐っていて危うい状況だったりしているところとを教えてくださいました。

アンケートでは、守る活動を知らなかったという感想が多かったので地域の皆さんには、草とりやゴミ拾いなど、できる範囲でいいので、守る活動をやってもらいたいと考えています。